

TNC

通信

2022  
1月号

## 寅(トラ)の諺

「虎嘯(うそぶ)けば谷風(こくふう)至る」一虎がほえると谷風が起こる。谷風とは春風のこと。意味は、立派な君子のもとには優れた臣下が現れる事。また英雄が出現して天下に風雲の起こる譬え。(『淮南子』)

## 新年のご挨拶 「50周年と友好飛躍の年に」

富谷市日中友好協会 会長 中山耕一

新年快樂！ あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、昨年も大変お力添えいただき、改めて心より御礼申し上げます。また引き続きコロナ禍による制約の中、オンラインでの交流や中国語講座、県協会主催行事への参加などをはじめとする諸活動に取り組んでいただき、重ねて感謝申し上げます。本年は、日中国交正常化50周年という記念すべき年です。71年の中国国連での議席回復、ニクソン訪中をきっかけに、72年9月に田中総理、周恩来総理とで「共同声明」が調印されました。この間、世代にわたる友好と日中不再戦という両国民の共通の願いとともに、歴史を刻んできました。現時点ではコロナ禍により、人的往来にも影響が及んでいますが、以前は年間1000万人レベルにも達しておりました。日中間の様々な課題と向き合いながらも、国交正常化と友好の道を切り開いて来たとも言える半世紀。これからは、100周年を視野に、日中間の一層の平和と繁栄へと飛躍する時代となるよう願わずにはおれません。当協会の民間の地道な活動が、このことにつながるよう皆様と共に歩んでまいりたいと思います。

壬寅の年、会員の皆様の一層のご多幸をお祈りします。



## 「新春の集い」(2月5日)開催へ!!



拡大理事会が12月17日、オニオンを会場に行われました。理事会では2022年の活動について協議され、コロナ感染の状況を見つつ、春節を祝う「新春の集い」を下記の通り行うことを決めました。この他、事業計画として留学生を招いての農業体験、ブルーベリー交流の実施、正常化50周年の意義を留める展示を検討、市主催「街道まつり」「公民館まつり」への参加を協議しました。

## 中鉢さん「産業功労」受賞おめでとう!

昨年11月、宮城県文化の日表彰式が行われ、県下の各分野で功績が顕著な方々に贈られ、会員の中鉢広さんが「産業功労」で受賞されました。



## 投稿募集

正常化  
50周年  
私の想い

「新年のご挨拶」(中山会長)にもありましたが、本年は日本と中国の国交正常化50年の佳節にあたります。半世紀を過ぎ、両国の意識調査に見られるように、当時の不再戦、平和・友好の熱気は冷め、大変残念に感じられてなりません。

富谷市日中の会員として、以民促官の想いを込めて“声”を発信していきたいと考えております。

<内容> 自由です。思い出、旅行体験で感じた事、意見・主張など。

<原稿> 字数は500字以内を目途に。写真の有無は問いません。

(写真は1972年9月29日、北京での田中角栄・周恩来両総理の調印後の握手)

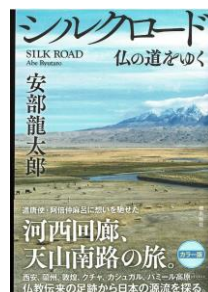
## &lt;ご案内&gt;

- ◎日時 2月5日(土)14時~15時半の予定
- ◎会場 町上会館
- ◎内容 挨拶、留学生紹介、ケーキ飲食、ビンゴゲーム等
- ◎会費 500円及びビンゴ用景品として各自300円程度の品を袋に入れて持参
- ◎申込 1月31日迄、横山事務局長へ

## 「シルクロード—仏の道をゆく」

(安部龍太郎著 潮出版社 1760円)

「シルクロードは長安に始まる。西へ進めばペルシャ、ローマに至り、南に向かえばインド。東に辿れば朝鮮、日本に達する。そして、又、シルクロードは長安に終わる」—1972年9月の日中国交回復後、NHKが企画し、中国側と交渉。1980年4月から毎週、「特集・シルクロード」の放映が始まる。そして多くの日本人が中国の自然と歴史、生活を知り、交流が進んだ。



本書は直木賞作家・安部氏と編集者そして現地ガイドとの“珍道中”を楽しみながら、河西回廊、天山南路という、仏教伝来の道を巡り、西安、敦煌、羅什や三蔵法師、阿倍仲麻呂を語る。オールカラーの写真が魅力でもある。(M)